

授業科目	英語通訳ガイド演習Ⅲ					単位	2	
履 修	選択	関連資格				ナンバリング	TO31315J	
開講年次	4 年	開講時期	前期	該当DP	DP3-1 DP5-2			
担当教員	ノリス 志津代							
授業概要	1)九州の観光地について調査し知識を高め、その概要について日・英で説明できるようにする。 上記の内容の英語をリスニング・リーディングし、調査した内容と比較検討し議論する。 2)インバウンド客に関する知識を高める。英語での確に道案内等ができるように交通手段の知識を高める。 3)日本・九州の基礎知識(地理、GDP 等)について知識を習得する。 4)北九州市の国際協力や環境技術の取り組みにつて知識を高め、日・英で説明できるようにする。 5)自分の出身県について、観光地、特産物を調査し、日・英で説明できるようにする。							
学生が達成すべき 行動目標	1)九州の観光地について、簡潔で分かりやすい日本語と英語で説明できる。 2)自分の出身県についてのプレゼンテーションを英語で言える。 3)日本・九州に関する基礎知識を自分の言葉として伝えられる。 ☆課題の多いクラスです。授業内容は進捗状況により適宜調整します。							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート 外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	40	0	20	20	20	0	100	
知識・理解 (DP1-1)								
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)	20		10	10	20		60	
関心・意欲 (DP3-2)								
態度 (DP4-1)								
態度 (DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)	20		10	10			40	
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
(1)英語プレゼンの発話速度:120 語 (2)トピックについて 80%英語で要約できる。				(1)英語プレゼンの発話速度:90 語 (2)トピックについて英語である程度言える。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)		予習・復習時間 (分)
1	コース説明。自分の出身県の紹介:日・英 2 分間スピーチ。英作。『英語通訳ガイドノート』作成。			演習		該当箇所の予習と復習。		予習:60 復習:30

2	1)『出身県の観光地、特産物について』リサーチ 自分の経験や感想を加えてプレゼン1(日・英)	演習	該当箇所の予習と復習。	予習:60 復習:30
3	2)九州について: The Island of Kyushu 1 リーディング、内容のリサーチ、知識化	演習	該当箇所の予習と復習。	予習:60 復習:30
4	1)出身県のプレゼン2:リサーチ(日・英) 2)The Island of Kyushu 1:リスニング、英語要約	演習	該当箇所の予習と復習。	予習:60 復習:30
5	2)九州について: The Island of Kyushu 2 リーディング、内容のリサーチ、知識化	演習	該当箇所の予習と復習。	予習:60 復習:30
6	1)出身県のプレゼン3: 英語 400-450 語 2)The Island of Kyushu 2:リスニング、英語要約	演習	該当箇所の予習と復習。	予習:60 復習:30
7	2)九州について: The Island of Kyushu 3 リーディング、内容のリサーチ、知識化	演習	該当箇所の予習と復習。	予習:60 復習:30
8	1)出身県のプレゼン(日・英): 中間発表 2)The Island of Kyushu 3:リスニング、英語要約	演習	該当箇所の予習と復習。	予習:60 復習:30
9	2)九州について: The Island of Kyushu 4 リーディング、内容のリサーチ、知識化	演習	該当箇所の予習と復習。	予習:60 復習:30
10	1)出身県のプレゼン(日・英): 原稿提出 2)The Island of Kyushu 3:リスニング、英語要約	演習	該当箇所の予習と復習。	予習:60 復習:30
11	3)宿泊事情: Accommodation in Japan 1 リーディング、内容のリサーチ、知識化	演習	該当箇所の予習と復習。	予習:60 復習:30
12	1)プレゼンの英文のミスから学ぶ 1 3)Accommodation in Japan 1:リスニング、英語要約	演習	該当箇所の予習と復習。	予習:60 復習:30
13	3) 宿泊事情: Accommodation in Japan 2 リーディング、内容のリサーチ、知識化	演習	該当箇所の予習と復習。	予習:60 復習:30
14	1)プレゼンの英文のミスから学ぶ 2 3)Accommodation in Japan 2:リスニング、英語要約	演習	該当箇所の予習と復習。	予習:60 復習:30
15	3) 宿泊事情: Accommodation in Japan 3 リーディング、内容のリサーチ、知識化	演習	該当箇所の予習と復習。	予習:60 復習:30
16	1)プレゼンの英文修正版: 提出 3)Accommodation in Japan 3:リスニング、英語要約	演習	該当箇所の予習と復習。	予習:60 復習:30
17	4)基礎知識1: 日本・九州(地理、交通網等) リーディング、内容のリサーチ、知識化	演習	該当箇所の予習と復習。	予習:60 復習:30
18	1)出身県プレゼン「日・英単語リスト」作成 5)JNTRO 旅館:リスニング、英語要約	演習	該当箇所の予習と復習。	予習:60 復習:30
19	4)基礎知識2: 日本・九州(人口、GDP 等) リーディング、内容のリサーチ、知識化	演習	該当箇所の予習と復習。	予習:60 復習:30
20	1)出身県プレゼン最終版提出(締め切り) 6)NHK 訪日客数:リスニング、英語要約	演習	該当箇所の予習と復習。	予習:60 復習:30
21	4)基礎知識3: アジア・欧州(観光客情報) リーディング、内容のリサーチ、知識化	演習	該当箇所の予習と復習。	予習:60 復習:30
22	1)出身県プレゼン2分スピーチ練習 6)NHK 江戸の味:リスニング、英語要約	演習	該当箇所の予習と復習。	予習:60 復習:30
23	7)北九州市について: Kitakyushu City 1 : リーディング、内容のリサーチ、知識化	演習	該当箇所の予習と復習。	予習:60 復習:30
24	1)出身県プレゼン2分スピーチペア練習 『英語通訳ノート』提出前の確認	演習	該当箇所の予習と復習。	予習:60 復習:30

25	7)北九州市について:Kitakyushu City 2: 8)英語通訳案内士試験問題:過去問	演習	該当箇所の予習と復習。	予習:60 復習:30
26	1)出身県プレゼン発表。『ノート』提出 6)NHK Taxi:リスニング、英語要約	演習	該当箇所の予習と復習。	予習:60 復習:30
27	7)北九州市について:Kitakyushu City 3: 8)英語通訳案内士試験問題:過去問	演習	該当箇所の予習と復習。	予習:60 復習:30
28	1)出身県プレゼン発表 6)NHK GPS:リスニング、英語要約	演習	該当箇所の予習と復習。	予習:60 復習:30
29	7)北九州市について:リスニング、英語要約 8)英語通訳案内士試験問題:過去問	演習	該当箇所の予習と復習。	予習:60 復習:30
30	総復習	演習	総復習。	復習:60
理解に必要な予備知識や技能	英検2級以上、TOEIC 550 点以上。			
テキスト	特になし。必要に応じて資料配付配布(例:通訳案内士試験過去問題)			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	ハロー通訳アカデミー「日本的事象英文説明 300 選」(ハロー通訳アカデミー、2011 年)			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	<p>1)The Japan News 等の英字新聞日本関連の記事を週 3 回以上読む習慣をつける。</p> <p>2)『英語通訳ガイドノート』を各自作成し、授業および自宅学習の内容を記入する。</p> <p>日本や九州について学んだことを自分の知識とするために、ただ暗記するのではなく、自分の言葉で語る練習を常に心掛けてください。そしてその言葉が相手に正しく伝わるように工夫し、自宅でも口頭練習をしっかりと行いましょう。</p>			
達成度評価に関するコメント	<p>提出物は期限厳守。授業でのリサーチ、『英語通訳ガイドノート』での知識化練習の積み重ねが期末試験に直結します。クラスでの積極的な参加および発表を重視します。プレゼンの原稿は学期末にまとめて冊子にします。</p>			